

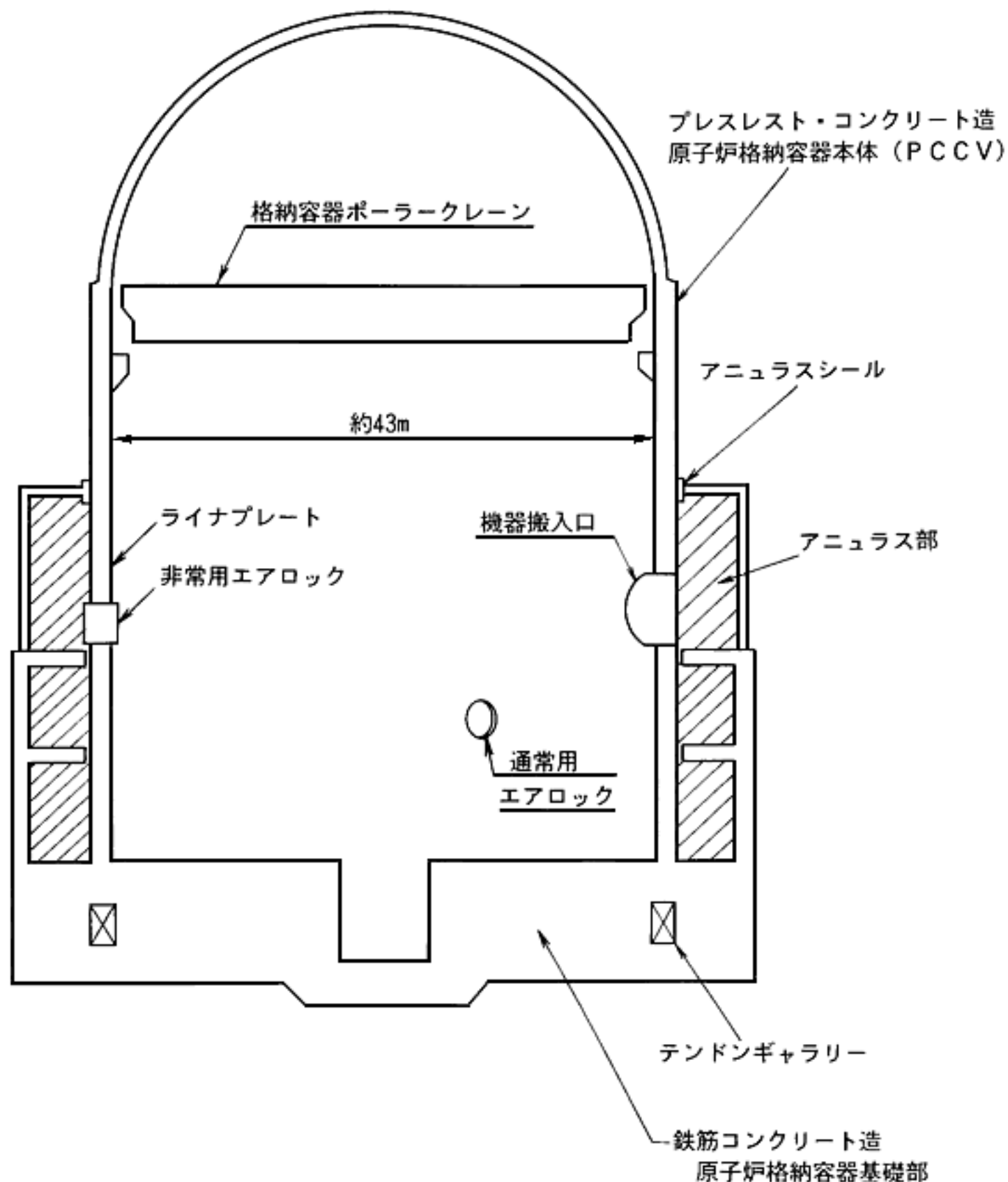
アニュラス部

アニュラス部 あにゅらすぶ

annulus in reactor containment vessel. 加圧水型発電所における原子炉格納施設（図参照）は、原子炉格納容器、アニュラス部（原子炉格納容器と原子炉建屋の間の気密性の高い円環状空間）およびその他の設備で構成され、一次冷却材事故時等においても放射性物質の外部への放散を抑制し、発電所周辺の一般公衆および発電所従業員の安全を確保するための施設である。アニュラス部はその空間を負圧に保つことによって、事故時に原子炉格納容器から漏洩する放射性物質を閉じこめる二重格納設備としての機能を有する。事故時に原子炉格納容器からアニュラス部に漏洩した空気はアニュラス部から原子炉格納施設外部に設置されているアニュラス空気浄化設備（微粒子除去フィルタ、ヨウ素除去フィルタ等で構成される）に導かれ放射性物質が浄化され、排気筒を経て大気へ放出される。

<登録年月>

2001年03月



加圧水型発電所における原子炉格納施設説明図

[出典] 原子力安全研究協会(編):軽水炉発電所のあらまし(改訂版)、
1992年10月、p.186